

AMED「橋渡し研究戦略的推進プログラム」
筑波大学拠点平成 31 年度支援課題の公募のご案内

平成 30 年 10 月 1 日
筑波大学つくば臨床医学研究開発機構
機構長 荒川義弘

筑波大学は、平成 29 年度より、日本医療研究開発機構（AMED）「橋渡し研究戦略的推進プログラム」における橋渡し研究拠点に採択されています。本プログラムは、アカデミア等における優れた基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しする体制を構築し、革新的な医薬品・医療機器・再生医療等製品等をより多く持続的に創出することを目指すものです。

このたび、筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）では、本プログラムに伴うシーズパッケージ制度に基づき、平成 31 年度に拠点が支援するシーズの公募を行います。本公募は、AMED からの平成 31 年度シーズ募集要項通知前に開始するもので、拠点としての採択課題等の決定は、通知後の 12 月～1 月以降になる見込みです。

1) 募集対象

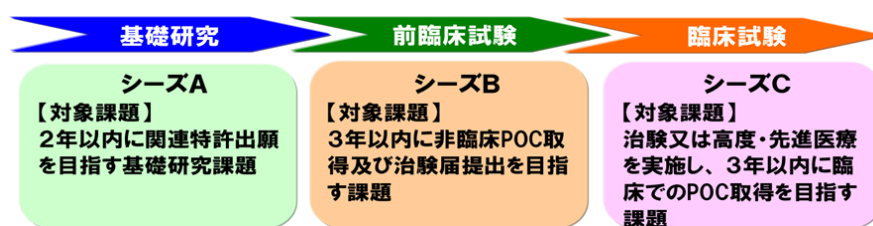
シーズは下図のように開発の段階に応じて各ステージに分類されています。

補助金の対象は、シーズ A、B、C ともアカデミア等発のシーズの実用化を目指す課題で、医薬品・医療機器・再生医療等製品・体外診断用医薬品等の承認/認証につながるシーズになります。

シーズ A は拠点にて採択し、補助金とともに、知財相談等の支援を行います。シーズ B と C は、拠点を通じて AMED に応募できる制度です。予め、拠点にて申請課題を選定し、AMED への申請書類作成は、T-CReDO にて支援します。

いずれの場合も、他の競争的資金との重複獲得は原則としてできないか明確な仕切りが求められており、また、採択後も研究開発の進展に応じて AMED 等の他の外部資金獲得を求められています。

選考は、T-CReDO に設置したシーズ評価委員会にて、秘密保持を確保した上で、公正に行います。選考にあたり、書類選考および必要に応じてヒアリングを行います。



シーズ A：2年以内に関連特許出願を目指す基礎研究開発課題
（補助金、最大 300 万円/年、原則 1 年、最大 2 年）
補助金の額は、採択数と評価等により、拠点にて決定します。

シーズ B：関連特許出願済みである以下の研究開発課題
（研究費、最大 5000 万円/年、原則 3 年）

- 3年以内に非臨床 POC 取得及び治験届提出を目指す医薬品及び医療機器等の研究開発課題

- ・3年以内に薬事申請用臨床データ取得を目指す体外診断用医薬品等の研究開発課題

シーズC：関連特許出願及び非臨床POC取得済みである以下の臨床研究課題
(研究費、最大8000万円/年、原則3年)

- ・健常人又は患者を対象とし、3年以内に臨床POC取得を目指す医薬品等の研究課題
- ・治験又は性能試験を行い、3年以内に承認・認証を目指す医療機器等の臨床研究課題

なお、支援額は、現時点での予定であり、今後、AMEDより平成31年度公募実施情報が入り次第、通知いたします。

シーズB/Cの詳細は、平成30年度のAMEDの公募要領(下記)を参照してください。
https://www.amed.go.jp/koubo/05/01/0501B_00003.html

2) 応募方法

公募要項を参照の上、筑波大学拠点「橋渡し研究戦略的推進プログラム」WEBページ

<http://www.s.hosp.tsukuba.ac.jp/t-credo/kaihatsu/gaibu.html>

に掲載している申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記に提出してください。
なお、選考では、事業目標達成の可能性、科学的・技術的意義及び優位性、計画の妥当性・実施可能性、研究開発実施体制、実用化可能性等を評価しますので、簡潔かつ明確な記載をお願いします。

3) 提出期限

平成30年10月31日(水) 12:00 (厳守)

AMEDへの申請締め切りと申請書類作成支援を考慮し、シーズB/Cの選考を先行して行います。

4) 提出先および問合せ先

筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構 研究開発マネジメント部

河内 康司 (かわうち やすし)

E-mail : adm_seeds@un.tsukuba.ac.jp

TEL : 029-853-5625